

いまこそ

「大阪都」ストップ!

日本共産党

2014年2月14日、
日本共産党
大阪府委員会は
橋下市長の
「出直し市長選挙」に
たいする声明を
発表しました。

維新政治 打破への 一大共同を



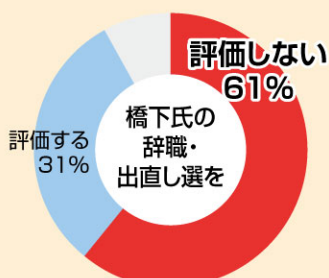
橋下大阪市長は、「大阪都」構想などがゆきづまるなか、みずから市長の職を投げだしながら、市長選挙(3月9日告示・23日投票)に再出馬することを表明しています。

この「出直し市長選挙」には、何の大義も道理もありません。市民多数が橋下氏の態度を「評価しない」と怒っています。

日本共産党大阪府委員会は、橋下市長による「出直し市長選挙」に反対します。この立場から、「大阪都ストップ・維新政治打破」へ、幅広い勢力との共同候補の擁立を追求します。

共同候補擁立が実現しない場合は、「維新政治打破」を求める共同を大切にする見地から、「独自候補擁立」という立場はとらず、橋下氏と「維新の会」に痛打をあげせるたたかいへ、ともに力をつくすものです。

大阪都構想が頓挫



2月5日「読売新聞」世論調査

「出直し市長選挙」のでたらめさ 1

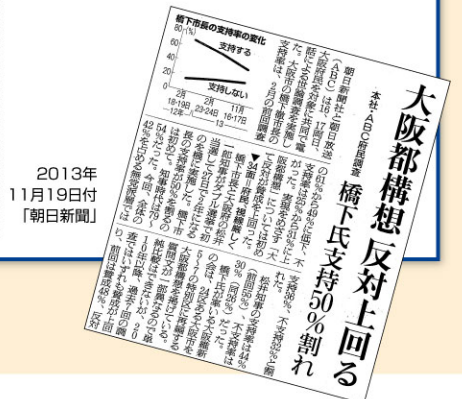
民意とかけ離れた「大阪都」構想

きっぱり断念せよ

橋下市長の辞職は、1月31日に開かれた「法定協議会(大阪府市特別区設置協議会)」において、「5区(北区・中央区分離)案」に絞り込んで議論したいという提案が、「維新の会」以外のすべての会派に反対され、否決されたことに端を発したものでした。

自分の思惑が通じないとみるや、「法定協議会」の議論を無理矢理閉じたのは橋下市長と松井知事の側です。そして2月3日、「大阪都」の設計図をつくらせてもらうための議論を前にすすめるため」と称し、「市長辞任・再出馬」という暴挙にでたのです。

「大阪都」構想は、昨秋の堺市長選挙で「大阪都ノー」をかけた竹山市長が「維新」候補に圧勝し、痛烈な審判をくださった問題です。また最近の世論調査でも府民・大阪市民の多数が「反対」しています。加えて、今回の「法定協議会」における議論のとん挫です。二重にも、三重にも破たんをきたした「大阪都」構想は、きっぱりと断念し、橋下市長は辞職して、そのまま大阪市政から去るべきです。



2013年11月19日付「朝日新聞」



発行：日本共産党大阪府委員会
日本共産党大阪府委員会の見解を紹介しています
2014年2・3月 No.144

大阪市天王寺区空堀町2-3 TEL.06-6762-8771 FAX.06-6762-4659
E-mail: info@jcp-osaka.jp URL: http://www.jcp-osaka.jp/
携帯サイト: http://jcp-osaka.net/mobile.html

